



私たちの生活を豊かに彩ってくれる芸術・文化活動。何が人をひきつけるのか、キラリと輝く皆さんにその魅力を聞きました。



アマチュア無線

電波の向こうは一期一会

手紙、電話、電子メールなど、通信の手段は発展してきましたが、いずれも「誰と」「何のために」が決まっています。そんな歴史の中でアマチュア無線は顔も声も知らない相手と「ただ話す」ことが目的です。アマチュア無線の通信方法では大きく分けて、声でやりとりする「電話」とモールス信号（長短の符合の組み合わせで文字を表現する方法）による「電信」という二つのスタイルがあります。どちらも「どこの誰とつながるかわからないワクワク感」という魅力があります。日本全国、条件が良ければ海外にも電波が届き、呼び出しに返事をくれた「誰か」との交流が始まります。特にモールス信号の通信では、横で聞いていると「ピ・ピー・ピー」などと無意味にも聞こえる音の中に、これを読み取れる人だ

と大事な会話が成り立つという面白さがあります。長くアマチュア無線をやっていると何度も交信をした人と親しくなり、場合によっては実際に会ってお話をしたり一緒にクラブ活動をしたりなども。

アマチュア無線をするには国家試験を受けて免許を取る必要がありますが、講習を受けて比較的簡単に取れる免許もあります。自宅に無線機を置いて大きなアンテナを上げれば遠くと通信できますが、ハンディー無線機ならもっと気軽に電波を出すことができます。

さらに今では、免許を持った人が立ち会えば誰でも体験することができますので、気軽にお問い合わせください。あなたの声が遠くの誰かに届く瞬間を体験してもらいたいと思います。



教えてくれた人
高槻アマチュア無線クラブ
鈴木伸一郎さん



アマチュア無線を始めた人は

場所 クロスパル高槻など
問合 TEL683-0078 (スズキ)